

創立 1980 年 10 月 8 日

Rotary ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第 2640 地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西 2 丁 1 番 30 号 ポピア南海 3 階 302 号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

U R L : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後 0 時 30 分

例会場 南海グリル 天兆閣別館 4 階「ローズ」 Tel: (072) 222-0131 番 (代表)

ガバナー(第 2640 地区) : 北野 治義

ガバナー事務所 U R L : <http://rid2640g.com/kitano/>

E-mail : kitano@rid2640g.com

会長 : 池永隆昭 幹事 : 鶴 啓之 広報委員長 : 田口 隆 編集者 : 辰 正博

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

2025 年 8 月 1 日(金)第 2089 回

卓 話 「会員増強フォーラム」

卓話者 会員増強委員長 平野 祥之

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「バースディソング」

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・S A A 報告

○会員・奥様誕生祝い(8 月度)

中川 澄会員 中田 学会員

辰 由華様 國井 藤子様

畑中 暁子様

○結婚記念日祝い(8 月度)

該当者なし

次回の例会

2025 年 8 月 8 日(金)第 2090 回

卓 話 「自己紹介 1」

不動産に夢を託して」

卓話者 会員 萬代 壽香

前回の例会

2025 年 7 月 26 日(土)第 2088 回

「ビア・パーティー」

18:00～ 開 会 於: 神戸北野テラス

15:30 バス出発 (堺東 瓦町公園前)

<7月26日(土)の出席報告>	
会 員 数	31 名
出席会員	19 名
欠席会員	12 名
準会員	0 名
ご家族	9 名
ゲスト	1 名
ビジター	0 名

2025 年 7 月 18 日(金)第 2087 回

卓 話 「自己紹介 2」

早退、欠席のチャンス」

卓話者 会員 杉山 芳則

今週の歌 「四つのテスト」「堺北 R C の歌」

「われは海の子」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・S A A 報告

<7月18日(金)の出席報告>	
会 員 数	31 名
出席会員	19 名
欠席会員	12 名
準会員	0 名
ゲスト	0 名
ビジター	0 名

2025-26 年度 国際ロータリーのテーマ 「よいことのために手を取りあおう」

国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツォ (イタリア / ラグーザ RC)

訃 報

当クラブ正会員・チャーターメンバーの堀畑 好秀 会員におかれましては、ご自宅にてご静養中のところ 7 月 14 日にご逝去されました。

1980 年 10 月のクラブ創立時よりご尽力され、現在では唯一のチャーターメンバーでいらっしゃいました。

在籍年数は約 45 年に及び、入会以来、毎年連続して皆出席表彰を受けられるなど、ロータリー精神を体現される模範的な会員でいらっしゃいました。

ここに生前のご厚誼に深く感謝申し上げ、謹んで哀悼の意を表します。



堀畑会員、ありがとうございました

卓 話 (7 月 18 日)

「自己紹介 2 早退、欠席のチャンス」

会員 杉山 芳則



本日の私の話は、早退や欠席のチャンスとさせていただいて構いません。お気兼ねなくご退席ください。実は明日から 1 週間、海外出張が控えており、本日中に済ませなければ

ならない業務が山積しておりまして、肝心の卓話の内容は何も準備できておりません。とりとめの話になりますこと、どうかご容赦ください。

さて、最近よく聞かれる質問があります。青森山田高校でサッカーをしている息子について、「インターハイ予選、どうして負けたの？」というものです。青森山田は 24 年連続でインターハイ出場、県内 418 連勝という記録を持ち、「絶対王者」と称されてきました。しかし、その伝説がついに途切れ、Yahoo!ニュースのトップに取り上げられるほどの話題となりました。私自身、準決勝・決勝とも現地で観戦していました。決勝の相手は八戸学院野辺地西高校。試合は 1 対 1 からの PK 戦で、5-6 という僅差で敗退。誰もが勝つと思っていた試合でした。トップリーグに

はプロ選手もいる青森山田の選手たちがなぜ負けたのか。監督曰く、「頭と体のスピード感が一致しない」状態だったと。レベルが異なる相手との一発勝負の難しさを改めて感じました。

ちなみに、J クラブのジュニアチームに練習試合を申し込んでも断られることが多いそうです。実力差がありすぎると、怪我のリスクが高く、得るものが少ないという理由です。

今回の敗退を息子自身も悔しがっていますが、それをバネに、また次へ向けて頑張っておりますので、皆さん、また応援してやってください。

さて、前回の卓話では、私の貧しい幼少期についてお話しました。今回は「自己紹介パート 2」として、中学時代の面白かった思い出を紹介します。

中学生になると、大人の世界に憧れを抱くようになります。ある日、友人 4 人と「裏なんぼ」に飲みに行こうという話になり、とあるスナックに入りました。当然、すぐに中学生と見抜かれましたが、正直に「一度来てみたかった」と伝えたところ、店主は格安で経験させてくれ、朝までの居場所まで提供してくれました。普通なら補導されてもおかしくないところ、温かく迎え入れてくれたのです。そのマスターはミナミで複数の店舗を経営する人物で、後日「そんなに来るなら、バイトしろ」と言われ、レーザーディスク式のカラオケを順番に入れるバイトをさせてもらいました。18 歳で建設業に入ってから、時々働かせてもらい、とても楽しい経験でした。

次回機会がありましたら高校時代の話でもさせていただこうかと思っております。ありがとうございました。

会長の時間

会長 池永 隆昭



皆様、こんにちは。7/11 会長の時間です。

今回より自己紹介を少しずつしていきます。

現在、岸和田市にて磨棒鋼製造・販売をしている会社を営んでおります。

また所属している大阪鉄工金属団地の理事長を務めさせていただいており、色々な会に所属させていただいています。

当会に入会するきっかけは、別会にて城岡会員から勧めいただきました。

別会を含め、多くの経営者に会う機会を頂き、感謝しております。

多くの人といろいろな場面・状況でお話をさせ

て頂きますが、凄すぎて、真似のできない経営をされる方々を私は『天才』と呼びます。

また 凄い経営をされているが 理論化もしくはは数字化でき、真似のできそうな経営をされている方を私は『秀才』と呼びます。

当会にも素晴らしい経営者が多くおられ、多くの気付きを頂けることに感謝して、会長の時間終了します。

委員会報告

広報委員会

「ロータリーの友・7月号紹介」

広報委員 池田 茂雄



「左開き」

・今月は「RI会長メッセージ」はございません

2025～26年度RI会長に選任されていた「マリオ・セザール・マルティンクス・デ・カマルゴ氏」が、6月8日に突然に辞任されました。ブラジル、サント・アンドレRC所属会員でした。RC理事会は急遽、後任会長に「フランチェスコ・アレツォ氏」、イタリアラグーザRC所属会員が選任されました。

今年度の国際ロータリーテーマである「よいことのために手を取りあおう」はそのまま継承されます。RIは大変だったのではと思います。

・P. 5. 第2020地区 高野孫左エ門ガバナー

今までの「会長メッセージ」に代わって第2020地区高野ガバナーのお言葉が載っております。一般社団法人ロータリーの友事務所代表理事の方のお言葉です。

「ロータリーについてもっと話し合おう・親愛なるロータリー会員の皆さまへ」と呼びかけておられます。ロータリーの機関雑誌「ロータリーの友」は1953年（72年前）の創刊以来、クラブや地域の活性化を目的に、多様な視点から情報を発信し、皆様の活動を支援してまいりましたてまいりました。

・P. 7. ～23 国内34地区のガバナー紹介

今までは、小刻みで毎月紹介されていた地区ガバナーの紹介が、全部載っております。北海道東部の地区であるRI 2500地区から始まり、長崎 佐賀に至る第2740地区までの国内34全地区が紹介されています。

当地区である第2640地区北野治義ガバナーはP18に紹介されています。和泉南RCの方ですが、堺東クラブの高松慶暢ガバナー補佐が記事を書いておられます。

・P. 24. 国際ロータリー理事会

よいことのために手を取りあおう

・P. 25. ロータリー財団管理委員会

ロータリー財団はRIのエンジン

・P. 26. ロータリー米山記念奨学会

交流してこそ分かる米山記念事業の意義

・P. 34. 東日本大震災等

平和フェロー災害から学ぶ

・P. 44. エバンストン便り

RI会長辞任などのニュース

・P. 46. 今月は奇数月のため「詰め基」の問題

解答は「P. 49」にあります

「右開き」

・P. 4. ヤングケアラーを知ろう

～こどもが頼れる地域社会づくり～

「子供・若者育成支援促進法」が、2024年6月5日に一部改正され「ヤングケアラー」の定義がはっきりしました。

「家族の介護、その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子供・若者」が「ヤングケアラー」と明示されました。

今までは18歳以上で同じような立場の人を「若者ケアラー」と呼んでいたのが、18歳以上がなくなり「ヤングケアラー」となった。世界的に見て、日本は子どもの権利に関する法整備や国民の認知がかなり遅れているのだそうです。

S A A報告(7月18日)

池永隆昭会員 池永です。

奥原史成会員 杉山会員、本日の卓話楽しみにしています。

塩見 守会員 杉山会員、卓話楽しみにしております。30分間、頑張って！

城岡陽志会員 毎朝の子どもの交通安全指導を中田会員と4か月間やりきりました。自分で自分をホメてやりたい。

嶽盛和三会員 杉山さん、卓話楽しみにしております。いつも楽しい話ありがとうございます。

畑中一辰会員 今朝新車納入されました。明日吉村さんに安全祈禱していただきます。よろしくお願いします。昨日仙台で生蠣食べてピーピーになりました。大変でした。

平野祥之会員 杉山会員、卓話の続き楽しみにしています。

合計26,000円

◆米山記念奨学会特別寄付・・・濱口正義会員

ビア・パーティー7月26日(土)
於：神戸北野テラス

「チョット贅沢な気分で、会員・家族の親睦を深める」
親睦活動委員長 笹山 悦夫



令和7年7月26日、「神戸北野テラス」で夜間例会「ビアパーティー」が開催されました。

当日は、35度以上の猛暑が続く中でしたが、参加者が30名(会員19名、ご家族9名、奨学生1名、事務局1名)となりました。神戸を一望する景色と緑豊かな自然を満喫しながらコース料理とお酒を楽しむことができました。ちょっと贅沢な気分の中で会員・家族の皆さんの会話も弾み、通常例会ではできない親睦を深めることができました。会員・家族の距離も更に一歩近くなったのではと思います。

今回、堺から神戸北野テラスまでバスとタクシーによる送迎を行いました。神戸三宮からは、池永会長、鶴幹事、中田親睦副委員長が会場まで自家用車で送迎していただくというご苦勞をおかけしました。

そのお陰でビアパーティーもスムーズに行われ、素晴らしい親睦会になりました。

ありがとうございました。
心より感謝申し上げます。



米山奨学生 曹さんが、大学で育てたスイカを持って来てくださり、デザートにいただきました！
甘くて美味しかったです！

